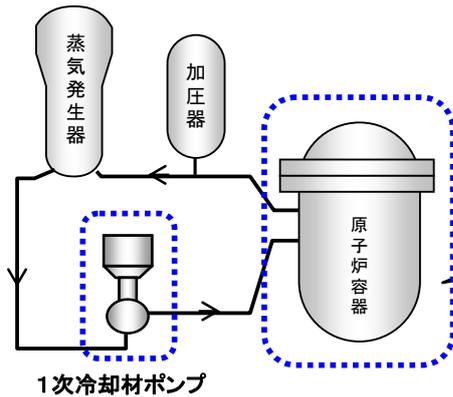


図-6 1次冷却材ポンプおよび原子炉容器の供用期間中検査

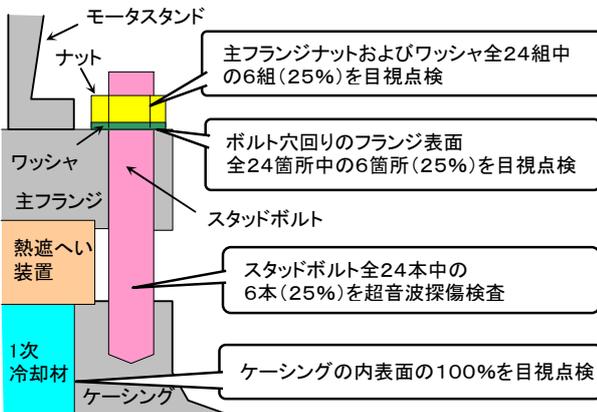
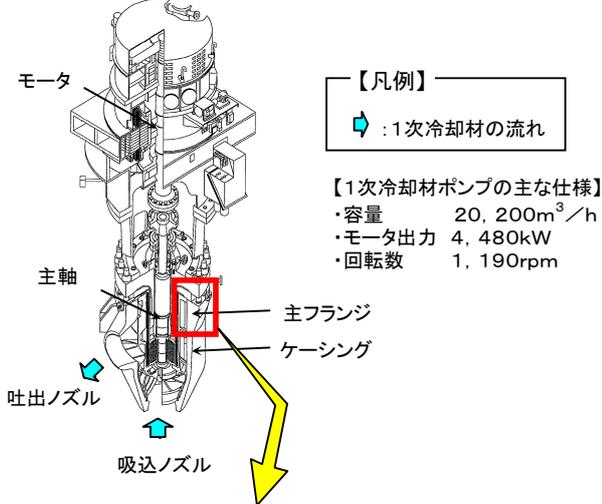
検査概要

1次冷却材ポンプの供用期間中検査として、A号機の主フランジ締め付け部やケーシング内表面について、目視点検や超音波探傷検査を行い、健全性を確認する。
また、原子炉容器の供用期間中検査として、原子炉容器溶接部等の超音波探傷検査を行い、健全性を確認する。

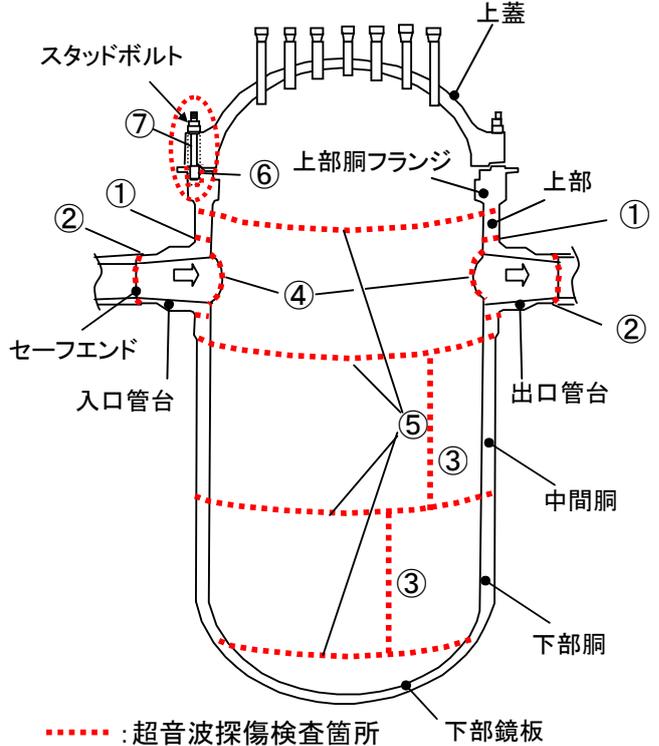
系統概要図



1次冷却材ポンプの概要図



原子炉容器概要図



- ①主冷却材入口管台と胴との溶接継手(A・Bルーフ)
主冷却材出口管台と胴との溶接継手(A・Bルーフ)
全4箇所の溶接部を検査
- ②主冷却材入口管台とセーフエンドとの溶接継手(A・Bルーフ)
主冷却材出口管台とセーフエンドとの溶接継手(A・Bルーフ)
全4箇所の溶接部を検査
- ③中間胴の長手継手
下部胴の長手継手
全6箇所の溶接部を検査
- ④主冷却材入口管台内面の丸みの部分(A・Bルーフ)
主冷却材出口管台内面の丸みの部分(A・Bルーフ)
全4箇所の丸み部を検査
- ⑤胴の周継手
全4箇所の溶接部を検査
- ⑥胴フランジ ネジ穴のネジ部
48箇所中16箇所を検査
- ⑦スタッドボルト
48本中16本を検査